## ノウフク・アワード2025応募用紙

1. 応募者の概要(4	必須)					
名称	(ふりがな)					
所在地	₸					
担当者連絡先	部署·役職			氏名		
	メール			電話番号		
取組主体	□個人 □農林水産業経営体 □農林水産業関係団体 □一般社団法人					
(複数回答可)	□社会福祉法人 □NPO 法人 □特例子会社 □地方自治体 □特別支援学校 □地域協議会 □矯正施設 □更生保護施設 □高齢者施設 □その他( )					
設立年月日	(西暦)	年	月	(設立	年目)	
農福連携開始年月日	(西暦)	年	月	(開始	年目)	
取り組んでいる事業	□慣行農業 □環境保全型農業 □特別栽培農産物の栽培					
(複数回答可)	□有機農業(目	自然農法を	と含む)□林業 □	〕水産業 □加	I工業 □スマート農業	
	□輸出 □就:	労継続支持	爰A型 □就労継網	売支援 B 型 [	□就労移行支援	
	□生活介護	□放課後	等デイサービス □	高齢者介護	□中間支援	
	□ユニバーサ	ル農園	□その他(		)	
農福連携技術支援 者の有無	□有( 人)	□無				
実施要領3(1)募集		□3 □4		" □8 □9		
する取組のうち該	※①農林水産	業経営体	が障害者等を直接	雇用している	取組	
当する取組 (最も力を入れてい	②社会福祉法人等が運営する障害者就労施設が自ら農林水産業を行う取組、又は					
る取組について1	自ら生産した農林水産物等を使って加工食品の製造を行う取組 ③社会福祉法人等が農林水産業法人を設立し、当該農林水産業法人において障害					
つ選択して下さい)						
	者等が農林水産業を行う取組 ④農林水産業法人が障害者就労施設を設立し、当該事業所の障害者等がその農林					
	住房林水座未法人が障害有机力施設を設立し、当該事業所の障害有等がての展析   水産業法人の農場等で農林水産業を行う取組					
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
	に関する請負契約を締結して、障害者等が施設外就労で農作業等を行う取組					
	⑥地域内又は近隣の市町村等の農林水産業経営体や障害者就労施設と連携して、					
	これらから農林水産物等を仕入れて、障害者就労施設等が加工食品の製造を行					
	う取組					
	⑦企業や協	弱同組合な	どが自ら、又は特色	列子会社を設定	置して障害者等を雇用し、農林	
	水産業を行う取組					
	⑧地域協議	会、NPC	法人、協同組合等	による、地域の	の農福連携等の需給状況の把	
	握や年間	を通じた	農作業の創出、マッ	/チング、地域	の農林水産業の特性を踏まえ	
	た農作業の受委託のルールづくり、農福連携等の取組主体の拡大に向けた体験					
	会の開催、人材育成等の役割を整理・周知等の取組					
	⑨地方公共	団体等が	支援して農福連携	等を行っている	る取組	

	⑩その他、地域における農福連携等の定着に向けた取組、障害者等の農林水産分			
	野での活躍を見据えた取組、ユニバーサル農園の取組、特別支援学校等教育機			
	関での取組、高齢者施設、矯正施設や更生保護施設での取組、生活介護や放課			
	後等デイサービスなど福の広がりに関する取組等、未来につながる取組			
<b>上                                    </b>				
生産作物   (海数回答司)	│ □米·麦·大豆 □野菜 □果樹 □畜産 □林産物 □水産物			
(複数回答可)	□その他( )			
栽培形態	□ □   □   □   □   □   □   □   □   □   □			
(複数回答可)				
農福連携の体系図				
	(該当する場合)※複数回答可			
	□直接雇用 □施設外就労 □農林水産業参入			
	□直按推用□心心故外就力□辰体小庄未多八			
認定・取得済みの	□認定農業者(認定新規就農者を含む) □6次産業化認定事業者 □ノウフク JAS			
認証等	□有機 JAS □GGAP □JGAP □その他の GAP			
(複数回答可)	□その他( )			
受け入れている者	□身体障害 □精神障害 □知的障害 □その他の障害 □生活困窮者			
(複数回答可)	□ひきこもりの状態にある者 □高齢者 □犯罪をした者			
	□その他( )			
2. 取組の概略(必須) ※取組の特長などを要約して 60 文字程度で記入してください。				
3. 活動のきっかけ	(必須) ※200 文字程度で記入してください。			
	容及び成果(効果)(必須)			
※審査基準である①人を耕す、②地域を耕す、③未来を耕すについて、活動内容、時期及びその成果(効果)をそれぞれ 600 文				
字以内で記入してください。				
※字数制限を著しく超過する場合は減点対象となります。あらかじめご了承ください。				
※応募主体別の審査基準の評価ポイントについては以下をご確認ください。				
・農林水産業経営体が主体となっている取組の審査基準はこちら				
(URL:https://noufuku.jp/wprs/wp-content/uploads/2025/07/5f9709e8e543997fff0efa029e32e393.pdf)				
・福祉事業所等が主体となっている取組の審査基準はこちら				
(URL:https://noufuku.jp/wprs/wp-content/uploads/2025/07/2f6531e80f6bace01d52bdd1789e6f2a-1.pdf				

(URL: https://noufuku.jp/wprs/wp-content/uploads/2025/07/a54c20ba2d58aeae87bf9d100cb51a4d-2.pdf)

・特例子会社や企業等が主体となっている取組の審査基準はこちら

・JA、NPO 法人、地域協議会等中間支援組織が主体となっている取組の審査基準はこちら
(URL:https://noufuku.jp/wprs/wp-content/uploads/2025/07/9aeafc2863f40907ab56e8d2d6f0b435-2.pdf)
・その他(特別支援学校、高齢者介護、放課後等デイサービス等)の取組の審査基準はこちら
(URL:https://noufuku.jp/wprs/wp-content/uploads/2025/07/5a3e58b19c1390790bfcbe5b374677f0-1.pdf)
① 人を耕す(例:①工賃や賃金の向上に対する取組、②障害者等が管理者や責任者などにステップアップしている事例、③農作業中等の安全管理や健康管理の取組、④一般就労につながった事例、⑤多様な人々が働くことができる職場環境の創出に関する取組、⑥多様な人々がお互いを認め合い、寄り添い、助け合おうとする環境の創出に関する取組等、農福連携に取り組むことによって得られた効果又は実績について記載してください。)
② 地域を耕す(例:①農福連携を通じた収益性・生産性の向上、②地域の農地・伝統野菜・農林水産業技術等の継承し、農林水産業の維持・発展に貢献する取組、③荒廃農地の活用等により、地域の農林水産業を支える取組、④地域の祭りやイベントへの参加等を通じた地域コミュニティの維持・発展に貢献する取
組、⑤直売所やレストラン・カフェの開設、農作業体験や収穫体験等を通じて地域内外からの交流人口の
増加につなげる取組、⑥地域の企業、JA、学校、行政等の異業種との連携による地域活性化の取組等、
<u>農福連携に取り組むことによって得られた効果又は実績について記載</u> してください。)
③ 未来を耕す(例:①先進性・独自性・話題性のある取組、②これから農福連携に取り組む団体等の参考となる取組であり、全国への波及効果が期待できる取組、③持続可能な地域共生社会や多様性のある地域づくりに貢献する取組、④幅広い分野・地域とのつながりを生むことで、新しい農福連携の形が形成されている取組、⑤ノウフク JAS や GAP 等の認証取得や6次産業化などを通じて、生産物の付加価値向上
に関する取組等、農福連携に取り組むことによって得られた効果又は実績について記載してください。)
L

5. 活動実績(必須) ※「項目」は、①農地面積、②荒廃農地の解消、③売上高、④障害者等 1 名あたりの月平均工賃・月平								
均賃金、福祉事業所等への請負報酬の支払額⑤農作業に関わる障害者等の数、⑥交流人口等、取組								
	_		るものについて、				を表形式で記	記入してください。
特に①~⑤の項目について、該当する場合は必ず記入してください。								
項目	単位	取組当	初  2020 年	2021年	2022 年	2023 年	2024 全	.
								(見込み)
特記事項(任意):								
	4+=							
特記事項(任意):								
	特記事項(任意):							
特記事項(任意):								
	特記事項(任意):							
※COVID-19 を原因として減少となった場合は、実績値に「※」を記入してください。また、COVID-19 関連で実績に影響がある								
場合は、「4. 取組の具体的内容及び成果(効果)」に影響を踏まえた対応や工夫を記入してください。								
6. 活動の主な変遷(必須) ※活動の主な変遷について記入してください。								
取組当初	202	20 年	2021 年	2022 年	2023 4	<b>=</b>	2024 年	2025 年
おかりますが	202	.0 4	2021 +	2022 +	2023	Τ	2024 +	(見込み)

## 8. 取組内容がわかる写真等(必須)

- ※写真、図表等を貼付し、20 文字程度で説明を記入してください。取組内容を代表する写真を必ず3枚以上6枚以内で貼付してく ださい。
- ※第三者の肖像権、著作権、プライバシー等を侵害することのないように十分注意してください。

7. 今後の展開方向(必須) ※200 字程度で箇条書きにて記入してください。

※写真等を貼り付ける際は圧縮するなどして、Wordのファイルサイズが5MB 以下となるようにしてください。

9. 表彰等の受賞歴(該当があれば記入)				
表彰名等(受賞年度)	主催者			
10. 活動に関する PR・エピソード(自由記入)(任意) ※200 字程度で記入してください。				
10. /ロ邦川〜内 7 / 0 「八・土しノード(日田記八/(江思)	次200 丁柱及 い記入していたでい。			

- ① 記入欄には指定された文字数の範囲内で記入してください(文字の大きさも、当初の設定から変更しないでください)。
- ② ノウフク・アワードは、農福連携の普及啓発を目的に、表彰された取組内容はもちろんのこと、優良な取組事例を全国へ発信することとしており、応募用紙に記載・掲載いただいた内容及び写真については、農林水産省が行う広報活動及びノウフクポータルサイト(ノウフク WEB)への掲載並びに地方公共団体への情報提供等(農林水産省ホームページへの掲載、選定事例集への掲載、政府施策紹介資料への掲載など)に使用することがございますので、あらかじめご了承ください。(個人名については公表、使用はいたしません。)
- ③ 提出いただいた応募用紙等については返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。